

2025 年 7 月 20 日

各位

『言語文化教育研究』編集委員会
委員長 牛窪隆太

個人情報流出事故発生に関するお詫びとご報告

この度、『言語文化教育研究』編集中に、事務局の作業ミスに起因する個人情報（1 件）流出事故が発生いたしました。関係者の皆さまには多大なるご不安とご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

記

1. 事象

当学会 WEB サイト上の一公開ファイルが、2025 年 6 月 5 日 8:19 より、公開前の一原稿ファイルの内容とさし変わっていたことにより、当該原稿の

- ・執筆者の氏名，所属機関名，メールアドレス
- ・原稿本文

が、閲覧可能な状態になっておりました。7 月 16 日 3:29 に編集委員会関係者からの指摘があり発覚したものです。

2. 状況

さし変わり後の当該ファイルを、複数の検索エンジンが収集したことを確認したので、7 月 16 日 5:00 までに、これらの検索エンジンから当該ファイルを含む検索結果およびキャッシュを削除しました。

他に、編集委員会関係者以外の者による当該ファイルへのアクセスが 8 回（7 件）、利用用途不明の収集 bot による保存が複数認められたものの、現在までに情報の拡散等の被害は一切確認されておりません。

3. 原因と対策

事務局にて当該原稿ファイルを保存した際に、誤って公開用ファイルとして保存し、学会 WEB サイト更新時にそれがアップロードされ、公開されました。当該の公開用ファイルは「読み取り専用」属性が与えられているべきものでしたが、与えられていなかったことが当事故の原因となりました。当該公開用ファイルに「読み取り専用」属性を施し、再発を防止しました。

引き続き、編集委員会事務局では、被害発生状況について監視するとともに、万が一、第三者による著作権侵害（あるいは侵害の疑い）があった場合は、ALCE『著作権規程』に基づいて対応について協議し、問題の解決を図ってまいります。

以上